

東京ウォッチング「中野」

中野駅北口では旧警察大学校敷地での大規模な再開発が進行している。元は徳川綱吉による「生類憐れみの令」で設けられた犬屋敷の地であり、ここが新たなビジネスの集積拠点、さらには大学や先進的な学生寮の立地する空間に生まれ変わりつつある。その上で、サブカルチャーの聖地やシンボリックな文化空間、更には戦前から面的に広がる商店街など、中野駅近辺の東京の街としてのユニークさはまだ見尽くすに至らないのも現状である。

これまでの都市イメージが変わりつつある中野駅界隈を、地元自治体の協力を得て見つめると共に、今後の姿とその課題についても歩いて考える形式をとりつつ追い求めてゆきたい。

日 時：10月21日 [月] 10:30～16:00

見学対象（予定）：中野サンプラザ、中野区役所、中野ブロードウェイ、中野駅北口エリア再開発の状況、中野駅北口に広がる商店街、等

講 師：小笠原 伸（白鷗大学ビジネス開発研究所専任研究員／都市論）
齊藤 理（山口県立大学准教授／建築史）

定 員：40名（申込制／応募多数の場合抽選）

参加費：無料

申込み：E-mail もしくは往復ハガキ（1人1件に返信宛名を記入）にて、①氏名、②年齢、③所属、④連絡先住所、⑤連絡先電話番号を明記の上、「東京ウォッチング」と標記して、下記宛にお申し込みください。

※10/9 [水] を申込期限としておりましたが、定員に若干の余裕があるため 10/11 [金] まで E-mail での申込を受付けいたします。

〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 日本建築学会

「東京ウォッチング 2013」係 E-mail: mishima@aj.or.jp